

平成29年度総合専門部活動報告書

今年度で12回目となる総合学科発表交流会を、下記の要領で実施した。

1 日 時 平成29年10月30日(月) 10時55分～14時45分

2 場 所 山形県青年の家 大研修室(天童市小路)

3 目 的

(1) 県内総合学科高等学校(7校)に学ぶ生徒の情報交流の場を設け、各校の活動紹介や学習成果発表を通して、総合学科の活性化を図る。

(2) 生徒のグループ実践活動を通して、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の向上を図る。

4 参加者 天童高校、北村山高校、庄内総合高校、高畠高校、左沢高校、荒砥高校、遊佐高校の生徒20名並びに県教育委員会指導主事、部会長(代理)及び各校担当教員8名、山形県レクリエーション協会講師1名(合計31名)

5 次 第

(1) 開 会

(2) 県総合部会長(代理)挨拶

(3) 県教育委員会挨拶

(4) 研修会(アイスブレイキング)

(5) 各校発表

(6) 交流会

(7) 講 評

(8) 閉 会

各校発表テーマ	
天 童	天童高校 学校紹介
北村山	創立30周年を記念しての生徒企画
庄内総合	庄内総合高等学校 学校・活動紹介
高 畠	校内学習成果発表会より介護福祉基礎の授業発表
左 沢	学校紹介
荒 砥	山形県立荒砥高等学校 活動紹介～地域と共に～
遊 佐	デュアル実践について

あいにく台風の影響で電車が遅れ、10分遅れの開始で結局鶴岡中央高校が参加できなかったが、県内の総合学科高校7校から各校2～3名ずつ代表生徒が集まり、各校の特色や取り組み、学習成果などの発表会を実施した。午前中は初対面の生徒同士の交流が活発になるよう、山形県レクリエーション協会の副理事長によるアイスブレイキング活動を行った。最初は表情が硬かった生徒達も、自然な接触と身体を動かすことで徐々に表情が豊かになり、会場全体が和やかで温かい雰囲気となった。こんなに簡単に気分を上げられるのかとの驚きや、新入生歓迎会等の生徒会活動で活用したいとの声があった。

午後からはパワーポイントを用いた各校の発表会を行った。系列の説明や特色ある授業、ボランティア活動への取り組み、修学旅行や学校祭等の学校行事の紹介を写真や動画、寸劇等でわかりやすく堂々と発表した。発表会の後には、4人位のグループになって交流会を行い、互いの発表について、より詳しく内容を聞き合うなど活発な情報交換を行った。興味を持つ人がいてくれて嬉しくなり、もっと高校の魅力を発信したいとの声もあった。

電車の車両を清掃したり公園の整備や改装したりするボランティアや、韓国への留学や台湾への修学旅行での外国との関わり、2年のデュアル実践が半年に渡り「面接をクリアしないと実習できない」という厳しさに刺激を受けたようだった。



それぞれが自分や学校の問題点、地域とのつながりの重要性に気づくと共に、同じ課題を持つ連帯感や自信と結びつく交流会となった。総合学科の良さを捉えるのに大変効果的な会であり、今後も時期や運営方法を検討しながら継続していきたい。